

様式第4号（第12条関係）

事業者行動報告書

2023年 7月13日

(宛先)

滋賀県知事 三日月 大造 殿

提出者

住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）

東京都千代田区丸の内1-1-1 パレスビル

氏名（法人にあつては、名称および代表者の氏名）

三菱ケミカル株式会社 代表取締役 江口 幸治

（代理人） 滋賀事業所長 兵頭 雅博

滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例 第21条第1項  
第22条第2項において準用する同条例第21条第1項の規定に基づき、事業者行動報告書を作成したので、提出します。

事業者の氏名（法人にあつては、名称および代表者の氏名）	三菱ケミカル株式会社 代表取締役 江口 幸治
事業者の住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）	東京都千代田区丸の内1-1-1 パレスビル

1 事業所の概要

事業所の名称	三菱ケミカル株式会社 滋賀事業所（山東地区）		
事業所の所在地	滋賀県米原市井之口347		
主たる事業	細分類番号	1 8 2 1	プラスチックフィルム製造業
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を県内に有する事業者		
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者		
	<input type="checkbox"/> 任意提出事業者		

2 計画期間および報告対象年度

計画期間	平成30年度（2018年度）～令和4年度（2022年度）
報告対象年度	令和4年度（2022年度）

3 計画の実施状況

計画の実施状況	別添のとおり
---------	--------

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。

標準様式第2号

(第1面)

1 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の実施状況等

(1) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取組の実施状況

	取組項目	取組の内容	取組の実施状況
1	運用改善	PETフィルム製造装置 生産性向上	都度実施
2	設備導入	照明器具のLED化更新	都度実施
3			
4			
5			
6			
7			
8			

(2) エネルギー起源CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の実施状況

	温室効果ガスの種類	取組の内容	取組の実施状況
1			
2			
3			

(3) 上記の取組に係る目標の進捗に対する自己評価

下記数式にて2017年度を基準年度とするベンチマークを設定し、前記の取組による毎年の削減目標を前年度比1%削減とする。

『(原単位) = (エネルギー期限CO<sub>2</sub>排出量) ÷ (生産量)』

①CO<sub>2</sub>排出量がライン稼働の影響を大きく受けるため、生産量を分母とした原単位を設定します。

②原単位は、毎年経済産業省に提出している定期報告の数値から算出します。

③各年度の原単位とベンチマークに対する削減率

原単位 (←ベンチマークに対する削減率)

2022年度実績 = 1.287 (← 約7% 増加)

2021年度実績 = 1.039 (← 約16% 削減)

2020年度実績 = 0.929 (← 約23% 削減)

2019年度実績 = 0.946 (← 約21% 削減)

2018年度実績 = 1.099 (← 約8% 削減)

2017年度実績 = 1.206 (← ベンチマーク)

増加理由：生産量の減少によるエネルギー使用効率の悪化

(第2面)

2 事業活動を通じた他者の温室効果ガスの排出削減により低炭素社会づくりに貢献する  
取組の実施状況等

(1) 取組の実施状況

取組の内容	取組の実施状況

(2) 上記の取組に係る目標の進捗に対する自己評価

--

(第3面)

3 その他の低炭素社会づくりに向けた取組の実施状況等

	取組項目	取組の内容および 当該取組により達成しようとする目標	取組の実施状況等
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			